

日本最大級“入場無料”のアーバンスポーツの祭典 YOKOHAMA URBAN SPORTS FESTIVAL '26

コンテンツ全LINE UP発表！フリースタイルモトクロスも登場！

アーバンスポーツとアメリカンフードで横浜が熱くなる！ストリートカルチャーフェスの全貌を公開！！



いよいよ10月17日（土）・18日（日）に横浜赤レンガ倉庫 イベント広場・赤レンガパークで開催が迫る『YOKOHAMA URBAN SPORTS FESTIVAL '26（略称：YUSF）』のコンテンツ全ラインナップが発表！さらに、オフロードバイクが空中でさまざまなアクロバティックな技を繰り出す「フリースタイルモトクロス」の登場も決定！会場内で開催されるアーバンスポーツの各大会には、世界最高峰の舞台で活躍する選手たちが出場し、今回もハイレベルなパフォーマンスが期待されます。

今年は競技大会のほかにも、観客をも魅了する「GEAR SPORTS（ギアスポーツ）」へと進化する現代版ベーゴマ「バイブレード」の最新シリーズ「BEYBLADE X」（発売元：株式会社タカラトミー）の体験会や、来場者参加型のバトルコンテンツを開催。アーバンスポーツ各競技の選手が「バイブレード」を通じて対決する、YUSFならではの特別なバトルも見逃せません。

さらに、毎年大人気の子どもから大人までアーバンスポーツを気軽にチャレンジできる体験会をはじめ、アパレルアイテムや体験ブースなどが魅力的なストリートカルチャーマーケットなどのスペシャルコンテンツも充実。また、多くのアーバンスポーツの発祥となっているアメリカならではのフード＆ドリンクを楽しめるフードフェス『ALL AMERICAN FOOD FESTIVAL '26（略称：AAFF）』は、昨年に引き続き今年も開催いたします。総勢20店舗を超えるアメリカンフードやドリンクを片手に、“スポーツ×食欲の秋”を思う存分お楽しみください。



VENUE MAP

[会場エリアマップ]



【注意】

スケートボード・BMXの危険走行はやめましょう。
人混みや禁止エリアでの走行は、事故やトラブルの原因になります。
ルールを守って、安全に楽しみましょう。

※実施内容は予告なく変更する場合がございます。

CONTENTS LINE UP

[アーバンスポーツ]



◆ スケートボード - SKATE ARK

2017年に誕生し、現在では世界で最もレベルの高い“世界大会”として認知される「ARK LEAGUE」。「ライダーによるライダーの為の大会」と掲げているコンセプトは世界各国のライダーが賞賛している。パークやバーチカルなど様々なスタイルがあるスケートボード。そのうち日本人選手が世界のトップレベルで活躍している街中にあるような階段やレールなど障害物のあるコースで競うストリート種目を実施。2022年～2025年に続き、世界で活躍するトップスケーターが出場する。

[JUDGE] 池田 幸太, 奥野 健也, 戸枝 義明 [MC] 寺井 裕次郎 [DJ] カズシ, ポニー



【Pick-up 選手】

藤澤 虹々可 選手
神奈川県出身
2001/11/8生まれ

6歳からスケートボードを始め、2017年「EXPOSURE」で初優勝。国内外の大会で活躍を続けるほか、ストリート映像作品への出演やガールズイベントの主催など、多方面からスケートボードカルチャーを発信している。

2020年 EXPOSUREオンライン
ビデオコンテスト 優勝
2023年4月 日本オープン 優勝
2023年7月 ARK LEAGUE 2位
2024年5月 SLS APEX 優勝
2025年11月 ARK LEAGUE 優勝
2026年4月 日本オープン 4位



【Pick-up 選手】

平田 琉翔 選手
大阪府出身
2006/8/30生まれ

6歳からスケートボードを始め、キレのあるボードコントロールと独創的なトリックセレクションで注目を集める。国内トップクラスの実力を持ち、海外のコンテストにも積極的に挑戦する若手ストリートスケーター。

2024年には世界最高峰のアマチュアコンテスト「TAMPA AM」にも出場。国内外で経験を積みながら、世界を舞台にさらなる飛躍が期待されるライダー。



◆ BMXフラットランド - FLAT ARK

2013年に「FLAT ARK」として誕生し、2017年から「ARK LEAGUE」として生まれ変わり、現在では世界で最もレベルの高い“世界大会”として認知されている。「ライダーによるライダーの為の大会」をコンセプトに世界各国のライダーが賞賛する大会である。YUSFでは2022年、2023年、2024年、2025年と開催。オーディエンスが分かりやすく楽しめる競技フォーマットを追求する、今大会も大注目の競技である。

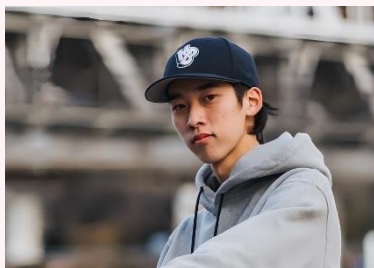
[JUDGE] 北山 努, 長田 修一, 井谷 雅 [MC] シャーリー, イッシー [DJ] カズシ, ポニー



【Pick-up 選手】

田園 尚人 選手
埼玉県出身
1992/2/17生まれ

2022年 YUSF BMX
FLATLAND 1位
2025年 YUSF BMX
FLATLAND 1位



【Pick-up 選手】

森谷 天斗 選手
神奈川県出身
2008/11/23生まれ

2022年 ARK LEAGUE 2位
2024年 キメラゲームズ第2戦、3戦目 3位
2025年 ARK LEAGUE 3位
2026年 ドイツ大会 8位

※実施内容は予告なく変更する場合がございます。

CONTENTS LINE UP

[アーバンスポーツ]



◆ ブレイキン - JDSF BREAKING JAPAN OPEN

JDSF BREAKING JAPAN OPENは、日本トップクラスのBBOY・BGIRLが集結する国内最高峰のオープン大会。全国各地から選手が参加し、地域を超えて国内トップレベルのバトルを繰り広げる。DJが流す音楽に即興で応えながら、自分だけのスタイルで勝負する熱い駆け引きと、一瞬で会場を沸かせる圧巻のパフォーマンスを見逃すな！

[JUDGE] ERiFeNeSiS,KAZUHIRO,SHIE CHAN,YURIE,KAZUKI ROCK,STEEZ,RYOMA,JACK,KATSUYA,KAKU [MC] KENTARAW [DJ] TEE,TOSHI

■ 競技概要

種目：ブレイキン 1on1

競技区分：ジュニア(BBOY/BGIRL)・オープン(BBOY/BGIRL)

以上4カテゴリ

※ジュニア区分：中学3年生以下の選手

※オープン区分：高校1年生以上の選手

■ 最新情報

エントリー情報や参加資格など、詳しくはJDSFブレイキン公式Instagramをご確認ください。

@jdsf_breaking

https://www.instagram.com/jdsf_breaking/



◆ ダブルダッチ - DOUBLE DUTCH ONE'S

2012年に誕生し、ここYUSFでも数々のドラマを生んできたONE'S。今年も頂点を決める戦いをトーナメント方式で開催。上位者は、11月に開催されるDOUBLE DUTCH ONE'S FINAL 2026 への出場権を獲得。2本の縄を操り、アクロバットやダンスなどで跳び越え魅せるストリートスポーツ。NYからその文化は広まり、現在では、世界各地でトップクラスのコンテストが行われており、幅広い年代がプレイしている。高速ステップや、ダイナミックなアクロバット、一条乱れぬ阿吽の呼吸が見どころ。

[JUDGE] STR, KAI, TMY



【Pick-up 選手】

NAO AKAGAMI 選手
京都府出身
2003/09/16生まれ

Millennium Collection
小柄な身体から繰り出される
アクロバットやフロアなど、
人智を超えた身体能力で圧倒する
NAO。
彼がローブインすると、そこは無重力
空間のように。
当日も会場からは"赤い歓声"が飛び
出すことだろう。

2025年 DOUBLE DUTCH
ONE'S 2025 SCENE2 優勝、
Pathos Drive 2025 SOLO
BATTLE 優勝



【Pick-up 選手】

Uryna 選手
大阪府出身
1993/12/15生まれ

プロダブルダッチチーム「NEWTRAD」メンバーとして、プロ活動10周年を迎える。
2022年の出産を経て、ダブルダッチ業界では先駆けて"ママ"で第一線へ復帰。昨年は産後初めてソロバトルにも復帰し、自身ならではのスタイルや表現を追求した。「ママも、自分を生きていい」をテーマに、ダブルダッチを通して、誰もが自分らしく生きるためのパワーを届けている。

2024年 DOUBLE DUTCH
CONTEST WORLD 2024 第3位
2025年 DOUBLE DUTCH ONE'S
FINAL 2025 FINALIST

※実施内容は予告なく変更する場合がございます。

CONTENTS LINE UP

[アーバンスポーツ]



◆フリースタイルフットボール - DRIVE OUT / JFFC 11th Final

【DAY1 | DRIVE OUT】

フリースタイルフットボールとフリースタイルバスケットボールの融合による2on2バトル「DRIVE OUT」。日本一のフリースタイラーコンビの座を勝ち取るのは果たして誰か？そして今回は、18歳以下のフットボール、バスケットボール混合の1on1バトル「UNDER部門」も開催！次世代のボーラー達の活躍にも注目だ。

【JUDGE】 Ko-suke、KAZ、Y-HI、ZINEZ a.k.a Kamikaze、AKI

【MC】 I-ZU 【DJ】 ごり、Manato 【GUEST】 2One (Yo & Shion)

【DAY2 | JFFC 11th Final】

サッカーのリフティングを魅せるパフォーマンスへと昇華させたフリースタイルフットボールの日本一決定戦！全国からワールドクラスの選手たちが横浜へ集結し、1on1のバトルを繰り広げる。今年で11回目を迎える今大会のチャンピオンは果たして誰が勝ち取るか！

【JUDGE】 Ko-suke, Ohm (Thailand) , Ku-ta



【Pick-up 選手】

Yu-ri 選手
徳島県出身 1998/5/1生まれ

唯一無二のエアムーブ（足技）を武器に、2024年のアジア大会で優勝するなど、現在もとても勢いのある日本人の一人。2025年にはオーストラリアで行われた国際大会で準優勝し、世界一への階段を着々と上っている。Red Bull アスリートとして幅広い活動を行っている。



【Pick-up 選手】

Shohei 選手
岡山県出身 1997/1/14生まれ

ダイナミックな身体操作と繊細なボールコントロールを要するスタイルを構築したフリースタイラー。ヨーロッパを旅しながらストリートで心技体を磨き、2020年世界大会個人ショー部門で優勝。2025年、ドイツで開かれた国際大会で優勝した後、全国大会でも優勝を果たし、日本一の称号を手に入れた。



◆パルクール - ONE FLOW BATTLE 2026

これまで数多くの熱い戦いを生み出してきた、究極のパルクールトーナメントOFB。与えられた時間に全てを賭け、唯一無二のワンフローで魅せるOFBが今年もYUSFに帰ってくる！！その一瞬にしか生まれない、最強のムーブを繰り出せるか。スーパートリック、ビッグジャンプ、なんでもあり！個性とスキルがぶつかり合う、究極のバトルを見逃すな！



【Pick-up 選手】

宮崎 裕来 選手
大阪府出身 2002/5/5生まれ

街中で飛び回るのが大好きなパルクールトレーナー。サイドフリップのコントロールが得意。

アジアチャンピオンシップ 3位
YUSF2025 Pro Division 1位
2026年 TOKIOインカミ presents parkour premier cup 3位



【Pick-up 選手】

永井 音寧 選手
大阪府出身 2006/6/17生まれ

日本選手権6連覇を誇り、国際大会で数々の表彰台を獲得する、世界の第一線で活躍するパルクールアスリート。

2022年 KOTC1 優勝
2023年 FIG パルクール・ワールドカップ ソフィア 女子フリースタイル 銅メダル
2025年 The World Games (成都) 女子フリースタイル 銀メダル、パルクール日本選手権 女子フリースタイル 6連覇 (2019年～2025年)
2026年 FIG World Cup in Montpellier 準優勝

※実施内容は予告なく変更する場合がございます。

CONTENTS LINE UP

[アーバンスポーツ]



◆パルオニ – YUSF パルオニ TEAM BATTLE 2026

誰もが親しんできた「あそび」である鬼ごっこを競技化した「パルオニ」。安全面に配慮して設置されたキッズ用の障害物（オブスタクルス）を使い、1番鬼ごっこがすごい（逃げる+捕まえる）のは誰かを競う！

これまで「パルオニ JAPAN CUP」で個人の頂点を競ってきたパルオニ。今年はチーム対抗戦「YUSF パルオニ TEAM BATTLE 2026」を開催！仲間と力を合わせて勝ち抜く、新たな戦いが始まります。スピードや身のこなしだけでなく、チームワークと戦略も勝敗を分ける、パルオニならではの熱戦にご注目ください！

* カテゴリー、エントリー方法等の詳細は、YUSF '26公式WEBにてお知らせします。



◆ 3x3 - IMPACT - 3x3 TOURNAMENT

無差別級3x3オープントーナメント「IMPACT - 3x3 TOURNAMENT」

肩書きもキャリアも関係ない。必要なのは、目の前の相手をねじ伏せる実力と覚悟だけ。

最高のロケーションと大観衆の中、視線を奪うプレイでIMPACTを残せる奴は誰だ。

◆体験会「車いすバスケTRIAL」

その熱狂を、見るだけで終わらせるな。“パラの格闘技”と呼ばれる車いすバスケットを、誰でも体験可能。

当日は、6度の日本一を誇る「神奈川VANGUARDS」の選手と一緒にPLAY。

競技用車いすに乗り込み、スピード、接触、駆け引きを体感せよ。経験不問。挑戦者、求む。



【Pick-up 選手】

前田 柊 選手
神奈川県出身
1997/2/25生まれ

神奈川VANGUARDSのキャプテンを務める、Class1.5のガード。
2026年度日本代表強化指定次世代カテゴリ選出。
圧倒的なスピードと鋭いチェアワークを武器に、攻守でチームをけん引する。観客を魅了するスピードスター。
天皇杯日本車いすバスケットボール選手権大会で第48回～第50回大会で3連覇を達成。
日本代表として第20回・第22回北九州チャンピオンズカップに出場し、第22回大会では準優勝。



© HIROTAKE KAWASAKI

◆ FMX - Freestyle Motocross / フリースタイルモトクロス

FMX（Freestyle Motocross / フリースタイルモトクロス）は、オフロードバイクでランプから空中へ飛び出し、着地までのわずかな時間に、さまざまなアクロバティックな技を繰り出すエクストリームスポーツです。

速さを競うモトクロスとは異なり、FMXでは「技の難易度」「完成度」「スタイル」などが評価され、そのパフォーマンスの総合点で順位を競います。

※実施内容は予告なく変更する場合がございます。

SPECIAL CONTENTS

[スペシャルコンテンツ]



©Jason Halayko / YUSF



© Hama Show /YUSF



© Hama Show /YUSF



©Jason Halayko / YUSF



© Kazuki Murata/YUSF



©Jason Halayko / YUSF

◆アーバンスポーツ体験会

知らないスポーツだからこそ、この機会に「アーバンスポーツ」にチャレンジしてみよう！
もしかしたら、楽しすぎてハマっちゃうかも！？ やって楽しめるのもYUSF '26ならでは。
エントリーは当日でOK！受付方法など詳しくは各競技のスタッフまでお問い合わせください。

【スケートボード体験会】

日時：17日（土）①11:00-11:30 ②16:00-16:30
18日（日）①11:00-11:30 ②15:00-15:30

定員：人数制限なし、年齢制限なし

【BMX 体験会】

日時：17日（土）①10:30-11:00 ②14:30-15:00
18日（日）①10:30-11:00 ②14:30-15:00

定員：人数制限なし、年齢制限なし

【ブレイキン体験会】

日時：18日（日）14:00-14:30

定員：20名まで、年齢制限なし

【ダブルダッチ体験会】

日時：17日（土）12:00-13:00

定員：30名まで、年齢制限なし

【パルクール体験会】

日時：17日（土）11:00-11:45、12:15-13:00

定員：各回20名まで、年齢制限なし

【パルオニ体験会】

日時：17日（土）12:30-13:30、15:30-16:00

18日（日）11:00-16:00

定員：人数制限なし、年齢制限なし

【フリースタイルフットボール / フリースタイルバスケットボール体験会】

日時：17日（土）15:05-15:35

18日（日）12:30-13:30 ※フリースタイルフットボールのみ実施

定員：各日30名まで、年齢制限なし

※専用のボールや靴などのご用意がなくても参加可

【3x3 12秒フリースローチャレンジ】

日時：17日（土）12:30-13:00、15:00-15:30

18日（日）13:00-13:30、14:00-14:30

定員：各回30名程度、年齢制限なし、各回優勝者には賞品あり

【3x3 フリーコート】

日時：18日（日）15:00-17:00

定員：1回20名まで、5分入れ替え制、年齢制限なし ※ボール貸し出しあり

【車いすバスケ体験会】

日時：17日（土）11:00-16:00

18日（日）11:00-16:00

定員：人数制限なし、年齢制限なし

■ 共通のご案内

- ・参加費は無料です。大人から子どもまでどなたでも体験いただけます。
- ・各競技に必要な用具はご用意しておりますので、動きやすい服装でお越しください。
- ・当日参加可能です。体験会ならびにコース・コート開放のスケジュールはタイムテーブルをご確認ください。
- ・体験会は各競技エリア、またはその周辺で実施します。
- ・詳細はYUSF '26公式WEBをご確認ください。

※画像はイメージです ※実施内容は予告なく変更する場合がございます。

SPECIAL CONTENTS

[スペシャルコンテンツ]



「ピグモンAR体験」イメージ



© 円谷プロ

「ウルキャラッカー」イメージ

◆ YUSF会場に「ウルトラマルチバース」特設ブースが登場！
ピグモンと遊べるAR体験に参加して、「ウルキャラッカー」に乗ろう！

横浜赤レンガ倉庫周辺で開催中のストーリー没入型体験イベント「緊急指令！ウルトラマルチバース 地球防衛大作戦 in 横浜赤レンガ倉庫」と連動した特別企画として、特設ブースがYUSF会場に登場します。

アーバンスポーツの祭典とともに、ウルトラマンシリーズの新たな世界観をぜひご体感ください。

【ウルトラマルチバース】特設ブース概要

開催日：2026年10月17日（土）・18日（日）
開催時間：11:00～17:00
開催場所：YUSF会場内 スポンサーエリア

【実施コンテンツ】

① 参加無料！「ピグモンAR体験」&「ウルキャラッカー」の搭乗体験！

ピグモンを操作して一緒に遊んだり、写真・動画撮影を無料で楽しめます。また、「ピグモンAR体験」にご参加いただいたお子様（※1）は、ウルトラヒーローの乗り物「ウルキャラッカー」に無料でご搭乗いただけます！さらに、「ピグモンAR体験」をご自身のSNSに投稿していただいた方には、「ウルトラマンカードゲーム 地球の守護者たち」のカードパック（1パック）をプレゼントいたします！（※2）

※1.対象年齢は小学生以下

※2.カードプレゼントは各日先着順、なくなり次第終了となります。（お一人様1パックまで）

※「ピグモンAR体験」にご参加いただいた方には、「ウルトラマルチバース」がお得に楽しめる割引チラシを配布いたします。

②「ウルトラマルチバース」当日券販売

横浜赤レンガ倉庫周辺エリアで開催中のストーリー没入型AR体験イベント「緊急指令！ウルトラマルチバース 地球防衛大作戦 in 横浜赤レンガ倉庫」の当日券（税込2,800円 ※PayPay決済のみ対応）をブース内で販売いたします。

詳細は、以下イベント公式サイトをご確認ください。

【関連イベント】

イベント名：「緊急指令！ウルトラマルチバース 地球防衛大作戦 in 横浜赤レンガ倉庫」
開催期間：2026年6月5日（金）～11月30日（月）
開催場所：横浜赤レンガ倉庫 周辺エリア
（受付場所：横浜赤レンガ倉庫 2号館 1階 Information横）
主催：ウルトラマルチバース実行委員会
後援：横浜市
イベント公式サイト：<https://styly.cc/ultra-multiverse/>



※実施内容は予告なく変更する場合がございます。

SPECIAL CONTENTS

[スペシャルコンテンツ]

◆ 「BEYBLADE X CASUAL BATTLE DAY」
in YOKOHAMA URBAN SPORTS FESTIVAL '26

2026年10月17日（土）～10月18日（日）開催のYOKOHAMA URBAN SPORTS FESTIVAL '26に
「BEYBLADE X CASUAL BATTLE DAY」の出展が決定！

景品がもらえる体験会や勝ち抜き連勝バトルなどカジュアルにベイバトルや交流ができるイベントを実施！

さらに、アーバンスポーツの各競技の選手らによるスペシャルバトルトーナメントや参加型のエキシビジョンバトルも開催！
最新ベイやベイブレードの開発プロセスなどの展示も！

▽ 詳細はこちらをチェック！

<https://beyblade.takaratomy.co.jp/beyblade-x/news/news260827.html>

【ベイブレードについて】

『ベイブレード』は1999年に誕生した、ベアゴマを現代風にアレンジした対戦玩具です。第1世代『爆転シュート ベイブレード』、第2世代『メタルファイト ベイブレード』、第3世代『ベイブレードバースト』、第4世代『BEYBLADE X』の4つのシリーズを通して、世界80以上の国と地域で累計5.6億個以上（2025年9月時点）が出荷されています。最新の『BEYBLADE X』は、ベイブレード（コマ）の軸についている“ギヤ”とスタジアムの“レール”がかみ合うことで、超加速を生み出す新ギミック「X（エクストリーム）ダッシュ」を搭載し、プレイヤーだけではなく観客をも魅了するGEAR SPORTSへと進化しています。

『BEYBLADE X』公式ホームページ：<https://beyblade.takaratomy.co.jp/>

著作権表記：©Homura Kawamoto, Hikaru Muno, PosukaDemizu, BBXProject © T O M Y



© Yoshio Yoshida/YUSF

◆ ストリートカルチャーマーケット

アーバンスポーツを「観る・体験する」はもちろん、
ファッションやカルチャーを体験できるショップやブースなど、盛りだくさんのラインアップを取り揃えます。

ALL AMERICAN FOOD FESTIVAL '26

[イベント概要]



『ALL AMERICAN FOOD FESTIVAL '26（略称：AAFF）』は、アメリカングルメが集結する横浜赤レンガ倉庫のフードイベント。

多くのアーバンスポーツの発祥となっているアメリカならではのフード&ドリンクを楽しめるキッチンカーが出店し、迫力満点のアーバンスポーツ観戦とともに、食を通じてストリートカルチャーを体感いただけます。ご家族や友人と“食×スポーツの秋”をお楽しみください。

ALL AMERICAN FOOD FESTIVAL '26

名 称：ALL AMERICAN FOOD FESTIVAL '26

会 期：2026年10月17日（土）・18日（日）

※雨天決行、荒天時は中止いたします

営業時間：11:00～20:00（ラストオーダー 19:30）

入 場 料：無料 ※飲食代は別途

会 場：横浜赤レンガ倉庫 イベント広場（神奈川県横浜市中区新港1-1）

主 催：YOKOHAMA URBAN SPORTS FESTIVAL '26 実行委員会

特設サイト：<https://www.yokohama-akarenga.jp/event/american-fes/index.html>

バラエティ豊かな

20店舗以上
が出店！

[ピックアップ店舗]

● American Hamburger
SHOP Ga-Bu-Ri

こだわりのグラハムパンとUSA産
合挽肉のパティで作るオリジナル
アメリカンハンバーガーです！



● WAFFLE PIT

サクサクジューシーなフライドチキン
を、香ばしく焼き上げたワッフル
でサンド！甘じょっぱい味わいが
クセになる、アメリカンスタイルの
ボリューム満点サンドです。



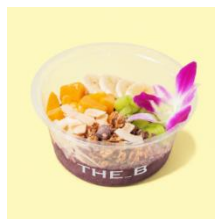
● STABLER

当店名物！男のロマンと肉汁溢
れる赤身肉がたっぷりつまった大迫
力のミートサンド。トリプルサイズは
約300gのお肉をサンドしていま
す。



● THE_B

東京・表参道・中目黒に店舗を展開
するウェルネスブランド「THE_B」。看
板商品のアサイーボウルを南国気分を
楽しめるハワイアン風にアレンジ！パナ
ナ・パイナップル・キウイフルーツをたっ
ぷり使用しザクザク食感のグラノーラがア
クセント。



◆映画「ストリートファイター／ザ・ムービー」
波動拳のパワーを全国各地に運ぶ、「波動拳フードトラック」がAAFFに登場！



2026年10月16日（金）から全世界同時公開する映画「ストリートファイター／ザ・ムービー」の世界をイメージした「波動拳フードトラック」がAAFFに登場！キャラクターをイメージしたオリジナルホットドッグの販売や、波動拳のフォトスポットもご用意いたします。

是非この特別な機会に、映画「ストリートファイター／ザ・ムービー」波動拳フードトラックをご覧ください！

※注目店舗は一部抜粋です。

※実施内容は予告なく変更する場合がございます。



YOKOHAMA URBAN SPORTS FESTIVAL '26

[イベント概要]



10月17日（土）・18日（日）の2日間、横浜赤レンガ倉庫がアーバンスポーツの熱気に包まれる！

YUSF '26は、スケートボード、プレイキン、BMXフラットランド、ダブルダッチ、パルクール、パルオニ、3x3、フリースタイルフットボールなど、世界で活躍する選手たちが集結する関東屈指のストリート・アーバンスポーツを集約したフェスティバルです。競技ごとに世界レベルの大会や体験会などが2日間に渡り開催され、どなたでも無料で世界のトップ選手たちのパフォーマンスを観覧することができます。今年は昨年に引き続き、アメリカンフードフェス『ALL AMERICAN FOOD FESTIVAL '26』も同時開催。そのほか、子どもから大人まで気軽に参加できるアーバンスポーツ体験会や、ファッション&ストリートアイテムが並ぶマーケットも賑わいを後押しします。横浜赤レンガ倉庫の景観と潮風のロケーションの中、熱く繰り広げられる各競技が見どころです。

YOKOHAMA URBAN SPORTS FESTIVAL '26

開催名称：YOKOHAMA URBAN SPORTS FESTIVAL '26
会場：横浜赤レンガ倉庫イベント広場・赤レンガパーク（神奈川県横浜市中区新港1-1）
アクセス：<https://www.yokohama-akarenga.jp/access/>
日時：2026年10月17日（土）・18日（日）11:00～20:00
※雨天中止。競技の開始・終了時間は各競技によって異なります。詳細は後日公開いたします。
入場料：無料 ※飲食や物販代金は別途必要。一部、有料の体験コンテンツあり。
主催：YOKOHAMA URBAN SPORTS FESTIVAL '26 実行委員会
（株式会社横浜赤レンガ / 明治商工株式会社 / 株式会社ローソンエンタテインメント / 株式会社ゼータ）
共催：横浜市にぎわいスポーツ文化局
協力：一般社団法人ARK LEAGUE / 有限会社OVER THUMPZ / 公益社団法人 日本ダンススポーツ連盟 / 株式会社トリデンテ / 株式会社HANDOFF / 日本フリースタイルフットボール連盟 / 一般社団法人パルクール鬼ごっこ協会 / Liberty-X FMX
メディア協力：FINEPLAY
協賛：三菱商事都市開発株式会社 / 一般財団法人 BOATRACE振興会 / 株式会社竹中工務店 / ソフトバンク株式会社 / 株式会社タカラトミー / サミー株式会社 / THYM株式会社 / 学校法人 岩崎学園 / みずほフィナンシャルグループ / 映画「ストリートファイター／ザ・ムービー」
問い合わせ先：info@yusf.jp
公式WEB：<https://yusf.jp>
公式SNS：Instagram https://instagram.com/yusf_pr
X https://x.com/yusf_pr
TikTok https://www.tiktok.com/@yusf_pr

※実施内容は予告なく変更する場合がございます。

▼報道関連お問い合わせ先

YOKOHAMA URBAN SPORTS FESTIVAL '26 実行委員会
YUSF・AAFF 広報窓口 担当：伊藤・平田 E-mail info@yusf.jp

▼プレスキット（こちらよりダウンロードをお願いいたします）

https://drive.google.com/drive/folders/1YYZg2J-5LC1qIu2wS26mD7X8yJ_EMDzO?usp=sharing

ご参考：昨年イベント概況（YOKOHAMA URBAN SPORTS FESTIVAL '25）

[来場者数（公式発表）] 2025年11月15日（土）・16日（日）2日間開催 合計約70,000人

[オフィシャルハイライト映像]

https://www.youtube.com/watch?v=qNe_qULFxug

※本リリース資料中で使用されている写真は、

過去のYOKOHAMA URBAN SPORTS FESTIVALの写真です。

After Movie



PRESS

[報道関係者向けのご案内]

下記および別紙にて、本イベントの取材・撮影に関する詳細をご案内申し上げます。
ぜひご取材をご検討いただけますよう、宜しくお願い申し上げます。

[取材要項]

取材申請にあたって

スポーツ報道・番組制作の目的に限り、申請をお受けいたします。申請はメディアを運用する法人名義にて、あるいは同法人からの業務委託を受けている個人のみ可能です。SNSやブログなど個人にて運用している媒体からの申請はお受けいたしかねます。

また取材申請社数の状況によっては、取材エリアの混雑防止のため、各社の記者・カメラマン様の人数を制限させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

<イベント全体>

- イベントにおける映像や写真の一切の権利は、主催者が有します。
権利者の許可なく、インターネット配信や、提供・販売などを含め、2次利用は一切できません。
- 主催者または競技運営者の手配によるオフィシャル撮影部隊が会場および各競技エリアに配置されています。
各エリアでの撮影にあたっては、オフィシャルカメラでの撮影が原則最優先となります。
エリアによっては、報道用の取材および撮影エリアが限られている場合もあります。ご理解ご協力をいただけますようお願いいたします。
- イベントや会場内・店舗などで使用しているワイヤレス機器に干渉を引き起こす可能性がある為、
取材時のワイヤレスマイク及びトランシーバーの使用は禁止します。
- 横浜赤レンガ倉庫 イベント広場・赤レンガパークのエリア外は撮影禁止となりますので、ご注意ください。
また会場内で来場者（出場選手や関係者を含む）への取材を行う際は、他の方の観戦や移動の支障にならない場所にてお願いいたします。
なお、未成年の方に取材する場合は、必ず親権者（帯同責任者）の同意を得て行ってください。
- 取材時にはお渡しするビブスやパスと合わせて、貴社腕章等をご着用ください。
その他、当日は主催者ならびに広報スタッフのご案内を遵守いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

<アーバンスポーツ>

- 取材および撮影は、追ってご案内する図面資料に記載の各競技指定のエリアからお願いします。なおフラッシュを使用しての撮影は厳禁です。
- 競技エリアに至近の場所で撮影・取材される場合、スケートボードやBMXなどのギアや試技中の選手が飛んでくる場合があります。
くれぐれもご注意ください。
- 各競技とも当該競技エリアにて表彰式・フォトセッションを行います。マイクやスピーカーなどの機材並びに音声分配器の手配はありません。
- 各社様での報道・番組制作の企画などによる出場選手への個別取材相談については、可能な限り調整したく存じますが、すべてのご希望にお応えできかねますこと、あらかじめご了承ください。

<メディアルームについて>

- 受付にスタッフが1名常駐します。場所は取材受付場所と隣接した場所になります。
- テーブルや椅子は手配がありますが、数量に限りがあるため、混雑時は譲り合ってのご利用など、
ご協力をお願いいたします。Wi-Fiならびに電源（コンセント）、コピーやモニター類の手配はありません。
- 各競技のスタートリストやリザルトに関する情報の掲示・配信は現在調整中です。

▼当日の受付場所・時間

報道受付／メディアルーム：横浜赤レンガ倉庫1号館 海側

本部エリア（仮設テント：★印位置）

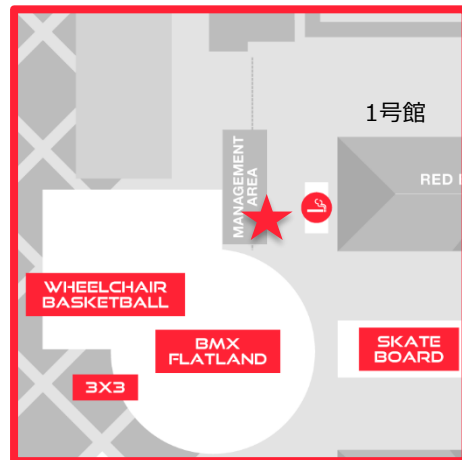
10月17日（土）9:00～19:00

10月18日（日）9:00～19:30

※時間は当日の進行により前後する可能性があります。

※両日とも受付が必要です。受付場所については、右記画像をご参照ください。

受付にてイベント詳細のご案内資料やパスなどをお渡しします。



◀ 海側

道路側 ▶

▼会場アクセス

下記URLより交通手段ごとの詳細のご案内をご覧ください。

<https://www.yokohama-akarenga.jp/access/>



＜ 駐車場のご案内 ＞

ご利用時間：24時間 / 年中無休

駐車料金：最初の1時間500円 以後250円/30分

収容台数：P1・83台 P2・96台

1号館横駐車場（P2）に「電気自動車充電スタンド」を2基設置しています。

ご利用方法・時間につきましては駐車場の案内をご確認ください。

満車時などご利用いただけない場合があります。

※報道関係専用の駐車場はありません。

▼取材申請方法

取材申請はGoogle Formにて受付となります。取材をご希望される皆さまは、

下記のフォームまたは右記のQRコードから申請をお願いいたします。

取材申請フォーム <https://forms.gle/oQtTJYaWCTRgjJGf7>

【申請締切 2026年10月16日（金）15:00】

※上記計画は2026年9月30日時点の内容になります。各種変更など諸般の事情により、予告なく変更となる場合があります。

変更事項などある場合は、受付時にご案内をさせていただきます。予めご了承ください。

▼取材申請フォーム



▼お問い合わせ先

YOKOHAMA URBAN SPORTS FESTIVAL '26 実行委員会

広報窓口担当：伊藤・平田 E-mail info@yusf.jp

※本イベントに関する配信リリースや、キービジュアルやロゴなど各種素材・資料は下記URLより取得いただけます。

https://drive.google.com/drive/folders/1YYZg2J-5LC1qIu2wS26mD7X8yJ_FMDzO?usp=sharing